

Let's とみきょう

第35号

「君に幸あれ、二十歳に乾杯！」

富岡地区二十歳のつどい

成人の日の1月12日(月)、二十歳を迎えた若者たちの門出を祝う所沢市二十歳のつどいが市内11会場で開催されました。対象者は市内全体で3,325名。

富岡地区では、富岡まちづくりセンターを式典会場として68名が出席。久しぶりに再会した旧友と談笑したり、記念写真を撮り合うなど二十歳を祝い喜び合う姿が見られました。

式典では、主催者を代表して原口広美実行委員長が「大人としての自覚と責任を感じながら挑戦を続ける二十歳の皆さんを心から応援しています。これから先、責任も選択もさらに増えていきますが、迷いながらも自分で選び進んでいく人生が、自分らしく確かなものになることを切に願っています。」とお祝いのことばを贈りました。

このあと、二十歳代表の平松和久さんが「多様な価値観や考え方を尊重しながら、人とのつながりを深めていきます。責任ある大人としてできることは何かを常に考え、一生懸命努力し成長し続けます。」と誓いの言葉を述べました。



出席者の女性は、「親への感謝の気持ちを忘れずに、社会人として成長していきます。」と話していました。



主催者代表



二十歳のつどい実行委員



二十歳代表

「笑う門には福来る、楽しく笑って富岡寄席！」

富岡落語研究会

12月7日(日)、富岡まちづくりセンターで富岡落語研究会主催の富岡寄席が開催されました。同会は平成17年に結成。主な活動は、花見寄席(春)、納涼寄席(夏)、富岡寄席(冬)の年3回の自主公演のほか、ボランティア活動としての出前寄席を年間60回以上行っています。

今回の富岡寄席は、創立20周年記念として開催されたもので、日ごろの稽古の成果を6演目披露していただきました。この会を結成当初から指導されてきた三遊亭遊喜師匠の特別高座もあり、おおいに笑って心身ともにスッキリ、幸せな気持ちになりました。



道楽



きらら



右勝



東香



めだか



紫生



遊喜師匠

いいね！富岡③ 「こだわりの完熟イチゴ！」 所沢北田農園 苺のマルシェ

元禄時代から代々続く農園（下富 1168）に2014年、観光いちご園がオープン。12年目となる昨シーズンは、約1万人が来園し、いちご狩りの人気スポットとして賑わいました。

50アールの敷地に立ち並ぶビニールハウス内では、高さ1m程度のベンチ上に栽培ベッドを配置する高設栽培が行われ、いちごの育成に最適な環境を制御システムにより管理するなど、細部にまでこだわりを持っていちごが栽培されています。

いちごの品種は、埼玉県オリジナルの「あまりん」「かおりん」「べにたま」をはじめ7品種。ハウス内は通路が広く、ベビーカーや車いすでも移動がスムーズ。休憩スペースも設けられているため、幼児からお年寄りまで無理なくゆったり楽しめます。

昨年のいちごグランプリでは、「濃厚な甘み」部門で金賞を受賞。オーナーの北田さんは、「何度でも食べたくならないいちごをコンセプトにこだわりのいちご作りに取り組んでいます。真っ赤に熟した摘みたての完熟いちごを是非ともご賞味ください。」と話していました。



※ ここでは、誰かに話したくなるような地元の話や誇れる人物、事業所をシリーズで紹介しています。

「みんなで体験して備えよう！」 市内一斉総合防災訓練

11月30日（日）、市内一斉に総合防災訓練が実施されました。富岡地区では富岡小学校、中富小学校、西富小学校、富岡中学校及び道傍公園の5会場で防災訓練が行われました。

このうち西富小学校では、北田、北中、三商北中、上岩岡、岩岡、向陽ハイツ及び東海の7自治会が合同で防災訓練を実施しました。

訓練内容は、「近所に被災状況を知らせるカード（安否確認キット）」を活用した安否確認訓練のほか、AEDの使い方を体験する救出救護訓練や水消火器を使った消火訓練、さらには給水車からの給水訓練、アルファ米を使った炊き出し訓練など。参加者は、盛りだくさんの訓練に真剣に取り組んでいました。



玄関先の見やすい場所にカードを掛けて、近所に被災の状況を知らせます。

安否確認キット



救出救護訓練



消火訓練



給水訓練



炊き出し訓練

「旬の里芋、あったか芋煮汁でほっこり！」 神米金自治会

11月29日（土）、神米金八雲神社前で、神米金自治会主催の芋煮会が開かれました。

住民同士の交流を目的に、富岡のブランド農産物「里芋」を活用したイベントとして、平成21年から寒さが厳しくなるこの時期に開催しているものです。

具材は里芋に地元産の野菜、豚肉やこんにゃくも入って、具沢山でうま味たっぷりの醤油仕立ての芋煮汁です。多くの住民が訪れ、一口食べるとにっこり、秋の味覚に舌鼓を打っていました。



「みんなで創り、楽しむ文化の祭典！」

富岡地区文化祭

11月15日（土）、16日（日）の2日間、地域文化の振興と交流を目的に第64回富岡地区文化祭が富岡まちづくりセンターにて開催されました。芸能音楽活動の成果を披露する発表会や絵画・写真・手工芸などの作品展示、各種団体の活動報告・体験コーナー、模擬店・バザーなど、多彩で盛りだくさんの催しが行われ、多くの人が集い賑わいました。

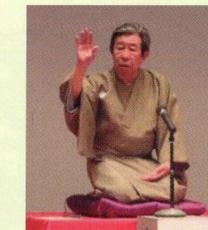
芸能音楽発表会



舞踊：富岡民踊レクリエーション



舞踊：紅 踊 会



落語：富岡落語研究会



男声合唱：富岡ブラザーズ



女声合唱：コール・ミモザ



混声合唱：富岡うたごえハーモニー



オカリナ演奏：青いフェルマータ



歌とダンス：ハモリズム



舞踊：かっぱれ会



フラダンス：Ona Ona フラサークル



チアダンス：WINGS



太鼓演奏：エステシティ太鼓連

作品展示



水彩画



手工芸



日本画



小学校児童作品

バザー・模擬店・体験コーナー等



「自転車の交通違反に『青』切符！」

自転車安全教室

11月19日（水）、富岡まちづくりセンターにて、富岡地域づくり協議会地域安全部会主催の自転車安全教室が開催されました。講師は、所沢警察署交通課と所沢市交通安全課の職員にお願いしました。

講習では、自転車を利用する高齢者が交通事故にあわないための交通ルールの順守や2026年4月1日から適用される自転車の交通違反に対する交通反則通告制度「青切符」について、実技講習も交えて学びました。



高齢者が交通事故にあわないために（自転車編）

ごすれば交通事故は防げます
 ●交差点に入る時は、止まって左右の安全を確認しよう。
 ●道路を変える時は安全を確認しよう。
 ●夜間自転車に乗る時は、明るい服装で、暗くなったら必ずライトを点けよう。

埼玉県警察

16歳以上の自転車運転者に適用される「青切符」とは、一定の交通違反をした場合、反則金を納めれば刑事手続きに移行せず、前科がつかないという制度。一方、飲酒運転や妨害運転等はこれまでと同様に赤切符が適用（刑事手続きに移行）されます。

「青切符の対象となる交通違反例」

- ・携帯電話などを使用しながらの運転（反則金 12,000 円）
- ・遮断機が下りた踏切への立ち入り（同 7,000 円）
- ・車道の右側通行（同 6,000 円）
- ・ブレーキがないなどの制動装置不良（同 5,000 円）
- ・無灯火での運転（同 5,000 円）
- ・傘を差しながらの運転（同 5,000 円） ほか



「決め手は距離感と力加減！」

富岡地区グラウンドゴルフ大会

11月8日（土）、熟練のグラゴル選手が集う自治会対抗の富岡地区グラウンドゴルフ大会が、富岡中学校グラウンドにて開催されました。

チーム編成は1自治会6名で、10自治会、60名が参加。競技は8ホール2ラウンド。団体戦はチーム上位5名の打数を集計して順位を決めます。

団体の部はネオポリス自治会が、個人の部は萩原基韶さん（ネオポリス自治会）が優勝しました。



優勝：ネオポリス自治会
個人優勝の萩原さんは右から2人目

◇団体の部

順位	自治会名	スコア
優勝	ネオポリス自治会	220
準優勝	郊外マンション自治会	221
3位	武野台自治会	226

◇個人の部

順位	お名前	スコア
優勝	萩原基韶	37
準優勝	加藤光弥	39
3位	阿部尚子	40

編集後記

新しい年が始まり、皆様いかがお過ごしでしょうか。

昨年は広報紙の取材を通して、多くの方とお会いでき、お話を伺うことができましたこと心より感謝申し上げます。

今年も2月の三世代まつりや3月のウォークラリー大会をはじめ、地域の様々な催しや活動、身近な情報をお伝えできるよう努めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

編集発行

富岡地域づくり協議会 広報委員会

連絡先

富岡まちづくりセンター

所沢市北岩岡117-1

TEL 04-2942-3110

E-mail b9423110@city.tokorozawa.lg.jp

http://www.town-tomioka.click/

※過去の広報紙はこちらからご覧いただけます。